むつみ荘だより

2023年12月　第308号

医療法人社団　なごみ会　老人保健施設　あさぎりむつみ荘
〒673-0852　明石市朝霧台 1120-4　TEL (078)911-0623
なごみ会ホームページ　http://www.nagomikai.or.jp/

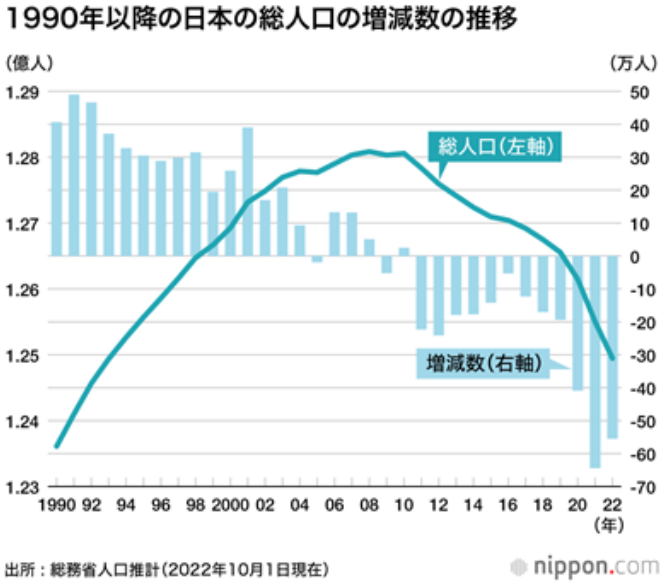
日本人口 12年連続 減少

沖縄は 復帰後 初人口減

・・・少子高齢化を憂うれる 人口問題・・・

医療法人 なごみ会
理事長 横山 光昭

総務省は令和５年４月 12 日に、人口推計（2022 年 10 月 1 日現在）を公表。日本の総人口は 1 億 2,494 万 7000 人で、前年に比べ 55.6 万人(-0.44%)減少し、12 年連続で減少しました。死亡数が出生数を上回る「自然減」は 16 年連続で、日本人人口は 1 億 2,203 万 1000 人で、前年に比べ 75 万人(-0.61%)の減少に対して、外国人は 19.1 万人の増加し、２年ぶりの社会増加となりました。（図１）

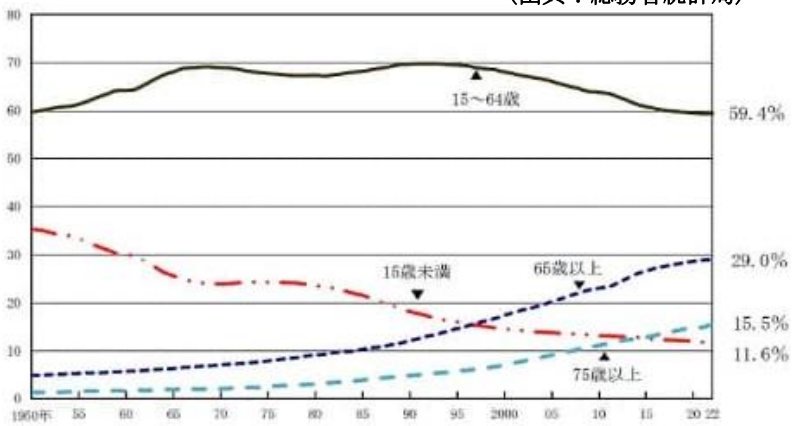


（図１）

総人口を年齢区分別で見ると、15 歳未満人口は　1,450 万 3 千人で前年に比べ 28.2 万人の減少。総人口に占める割合は 11.6%(前年比 0.2 ポイント低下)。生産年齢人口である 15～64 歳は 前年比 29 万 6000 人減の 7420 万 8000 人。全体に占める割合は 59.4%で前年と変わらず、1950 年以降で過去最低水準。一方　65 歳以上人口は、前年比 2 万 2000 人増の 3623 万 6000 人。割合は 29.0%で過去最高となった。このうち 75 歳以上は前年比 69 万 1000 人増の 1936 万 1000 人。65 歳以上人口の半数以上の 53.4%を 75 歳以上が占めています。(図２)

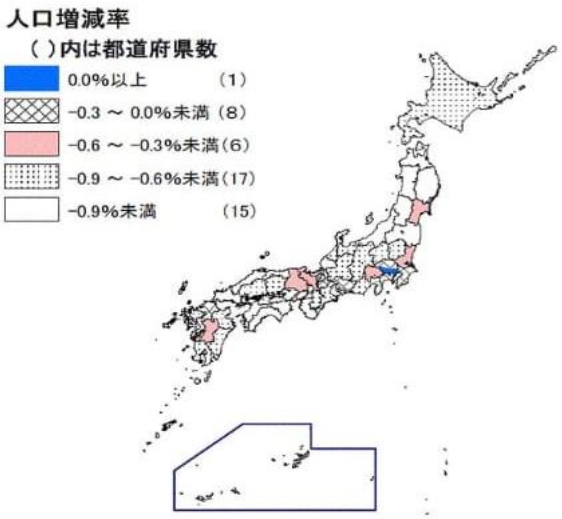
年齢区分別人口の割合の推移(1950～2022 年)

(出典：総務省統計局)



(図 2)

都道府県別人口増減率



(図 3)

都道府県別でみると、人口増加は東京都のみ。東京都の人口増加率は 0.2%。その他の 46 道府県は人口減少で、沖縄県は 1972 年(昭和 47 年)に日本復帰以降、初めての人口減少となった。なお 15 歳未満人口の割合が最も高い　のは 沖縄県の 16.3%。15 歳未満人口の割合が 75 歳以上人口の割合を上回るのは沖縄県のみであった。秋田県（▲1.59%）、青森県（▲1.39%）、岩手県（▲1.32%）など 14 県で人口減少率が 1%を上回りました。(図３)

少子高齢化が加速し、縮んでいく日本。人口は 12 年連続のマイナス。そんな中で　65 歳以上人口の割合は 29.0%と過去最高を記録した。いかに社会の活力を維持していくのか、難しい課題となっています。

年齢で　出来るできない　決めないで
年言うと『お若い』と言うの　礼儀なの
息切れた　なんで膝だけ　笑うんや

令和 5 年　大　雪

祝 厚生労働大臣 表彰

全国老人保健施設協会 表彰

・・・地域の介護・福祉の発展向上に尽力・・・

企画室室長 大川 一彦

12 月 8 日 あさぎりむつみ荘 施設サービス課 三輪 久美子 看護主任が 厚生労働大臣表彰を受賞されました。本来なら 第 34 回 全国老人保健施設大会 宮城において厚生労働大臣より受賞予定でしたが、新型コロナ感染予防の観点より参加できず、明石市福祉局高齢者総合支援室 浮田 裕行 課長が持参、会議室おいて表彰させていただきました。また施設サービス課 小原 亜希子 看護師が 全国老人保健施設協会表彰を受賞されました。

あさぎりむつみ荘における看護のみならず、地域の介護・福祉の発展向上に尽力された両名が、栄誉ある賞を受賞されたことに大きな喜びと感謝を感じました。今後も名誉ある素晴らしい賞を職員が受賞できるように精進努力してゆく所存です。

ワクワク感　毎日 脳に 言い聞かせ

令和 5 年　　小　雪

さぁ、淡路島へ！
淡路 ハイウェイ オアシスへ～

・・・行楽日和に 良い表情を浮かべ 大満足・・・

デイサービスセンターこころ　西川明美

コロナ感染症が『5 類』に移行され、外出規制も 徐々に緩和されました。マスコミ報道でも行楽地に出かける人・人・人と混雑状況の映像が映し出されます。我慢の 3 年間を吹き飛ばすように楽しむ姿にスタッフも外出行事への意欲も大きくなり　万全の感染予防対策を施しながら、外出行事を再開。まず、近場の方が Better”と考え　①明石サービスエリア　②コープ大蔵谷店　③100 円均一 お買い物ツアーの３ヶ所に絞りました。第 1 弾は 7 月に“いざ明石ＳＡへ♪　Let’Go♪”　第 2 弾は“100 均ツアー”を実施。非常に好評でした。

暦の上では、冬の訪れ「立冬」を過ぎても、日中の気温も高く過ごしやすい日々が続いています。11 月は 20 日（月）・22（水）に第３弾　淡路島ハイウェイオアシスへ出かけました。両日共　天気にも恵まれ、絶好の外出日和となりました。

ワクワクした気分で乗車、いざ出発！スタッフも「徳島方面への表示を確認して 分岐を間違えないよう」にとハンドルを握ります。高速道路に入ると「いよいよ 淡路へドライブやね」「コロナが明けまで長かったなぁ」と会話も弾みました。明石海峡大橋の上では「見た目では近いのに、橋を渡るだけで遠くに来た気分！」と小旅行気分も昂りました。

アット いう間に淡路へ到着。久しぶりの淡路島に「やっと来られた！」「待ちに待った景色や」と大変喜ばれていました。まずは駐車場に設置してある観覧車をバックに記念撮影。みなさま 笑顔を浮かべてられ、小春日和の太陽も眩しく気持ちのよい時間になりました。

絶景を堪能され後、店内へ移動。目の前には、名産、玉ねぎスープの試飲コーナーに並ぶ長蛇の列に圧倒されました。20 日（月）には、観光バスが六台も停まっており、観光客も買物をされていました。並ぶ土産品に「何を買おうかな！」「どれが美味しいかな！」「玉ねぎスープは絶対やね」等々井戸端会議で話が尽きません。一通り店内を見回り、カゴには思い思いのお土産が入れられていきます。所々に試食品が置かれており、試食後に「美味しい！」「買って帰ろう」と買物を楽しまれていました。

お土産の購入も大満足の様子を見計らって、休憩の為に広場へ移動。おやつとお茶で一服しました。休息前に　試飲の玉ねぎスープをお渡しし、ホッと一息され「美味しいね。土産に買って良かった」との声も聞かれました。お茶を飲みながら、昔話や旅行の話・次回の行き先等で話題はつきません。「たこせんべいの里も行きたいなぁ」の声をいただき、サービスエリアをあとに帰路につきました。

車中では「時間が経つのは早いわぁ」「天気も良かったし 行楽日和」等々、良い表情を浮かべ　満足の言葉をいただき、同行した職員も嬉しくなりました。思い出の PHOTO を掲載します。12 月も外出行事は続きます。少々寒くなっていますが　防寒準備をして、喜んでもらえる行事を企画します。お楽しみに・・・。また　リクエストもお受けします。

はじけたい　時もあります　高齢者
もう師走　年重ねると　早くなる

令和５年　立　冬

サンエイ薬局の「健康メモ」

血管運動性鼻炎とは

血管運動性鼻炎とは、季節の変わり目に、鼻水や鼻づまり、くしゃみなどの症状が起こり、寒暖差アレルギーとも呼ばれることがあります。この鼻炎はアレルギー反応ではなく、自律神経のバランスが崩れることで起こるため、寒暖差以外にもタバコのような化学物質やストレスなどで症状が出る場合もあります。予防には温度差を少なくし、血流をよくすることが大切です。症状を悪化させないためにも体調を整え、ストレスを溜めないようにしましょう。

お薬や健康に関する様々な相談に応じます、お気軽にお立ちよりください！

サンエイ薬局

サンエイ薬局　検索

http://sanei-pharmacy.com/

本　店　あさぎり病院北側
〒673-0852
明石市朝霧台１１４７－１８
℡078-913-8585

研修レポート

施設実習を終えて

・・・先輩達より　学んだこと・・・

兵庫歯科医師会 附属 兵庫歯科衛生士学院
荒川 葵・仁王 美菜子・野口 恵・山崎 未夢

私達は、歯科衛生士になるために、日々勉学や実習に励んでいます。今回 あさぎりむつみ荘で 10 日間（11 月 1 日～11 月 15 日）の現場実習に於て、普段の生活では接する事のない高齢者の方々とのコミュニケーションをとる体験をし、様々な事を学ばせて頂きました。

初日は 何を話していいのか分からなかったり、声の大きさや話すスピードを利用者さんに合わせていくことの難しさに、戸惑いと不安でいっぱいでした。しかし スタッフの方の声かけを見て、会話の上手な方法を学びました。最後にはたくさんの方々と色々な話をすることが出来るようになりました。感謝します。

口腔ケア（口腔衛生管理）では 毎日 担当利用者のケアをさせて頂いて 初日に比べると日ごとに 口腔内の衛生状態が良くなっていたり、指導した磨き方が出来るようになっていたりと 達成感とともに 非常にやりがいを感じることが出来ました。担当以外の方からも「私も してほしい！」と声をかけて頂く事があり、数日間で 口腔ケアへの関心が高くなっていることも嬉しかったです。

発表会では、舌の体操・唾液腺マッサージを行いました。どのように伝えたら分かりやすいのか、試行錯誤を繰り返し悩みながら猛練習をしました。本番では、反省点も多々ありますが、バックグラウンドの音楽にのせて楽しく集団体操指導が出来ました。

実習で学んだ高齢者の方とコミュニケーション取得方法や、高齢者の特徴を理解した上で行う“口腔ケアの大切さの啓発活動”も働いてからも忘れず活かしていきたいと思いました。１０日間という短い期間でしたが貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

歯の治療　目を開ける人　閉じる人
このシワに　喜怒哀楽が　詰め込まれ
歯と心　メンテナンスが　大事だね

令和５年　降 雪

インフォメーション

むつみ荘　行事予定

７日（日）誕生会（入所）
２４日（水）ビデオ鑑賞会（入所）
２２日（月）～２７日（土）誕生日週間（通所）

こころ　行事予定

１２日（金）フラワーアレンジメント
１８日（木）おやつクッキング
２０日（土）フラワーアレンジメント
２４日（水）おやつクッキング

お知らせ ＆ ご案内

総務管理課　藤井 健作
施設管理者　横山 光昭
施　設　長　横山 光洋

むつみ荘 施設集団接種で **入所者と職員**に対して、

10 月に**新型コロナワクチン**接種「令和 5 年秋開始接種」

11 月に**インフルエンザワクチン**接種を**実施**。

ともに**接種者に大きな副反応はなく経過**しています。

《Influ. ・プール熱》

全國的に**インフルエンザが 大流行**

明石市内も 10 月末より **感染者数が 増加**し

定点医療機関（12 月 4 日～10 日迄）の患者数が 47.36

この数値は 3 段階　流行期入り・注意報レベル・警報レベル中

「警戒レベル」 にあたります。

※　市内　幼稚園・小学校・中学校・高等学校での発生状況（12 月 4 日～10 日現在）
に於て　学年閉鎖が 4 校、学級閉鎖が 53 クラスです。

また**プール熱・咽頭結膜熱（adenovirus 感染）**も

「警戒レベル」 です。

《COVDI-17》

夏以降　**新型 Coronavirus 感染症**も

落ち着いていましたが　**再燃 傾向**にあり

一旦 面会を休止させてもらっております。

現在 **施設職員には**

毎日　抗原検査キットを用いて

感染確認後に業務を行っています。

クラスター発生を予防のためにも

今後も引き続き 感染予防対策に取り組んでまいります。

不自由・迷惑をおかけしますが

ご理解と協力を　お願いいたします。

《肺炎球菌 予防 接 種》

令和５年度　高齢者の肺炎球菌予防接種（定期接種）は

平成 26 年 10 月より

予防接種法に基づく定期接種となり**開始**。

誤嚥性肺炎や新型コロナウイルス感染症による肺炎 etc.

全ての肺炎を予防するものではありませんが

肺炎球菌が原因で起こる**肺炎をはじめとする**

感染症の発症予防や、**重症化予防**に効果

があります。

むつみ荘でも 予防接種が行えます。希望の方は お声掛けください。

施設ｻｰﾋﾞｽ課　三輪主任・濱邊主任　　内線 222
総務管理課　藤井課長・宇野副主任　内線 100・101

編集後記

★　人口減少に 危機感が 79.4%　少子化対策に「本腰」を 41.6%
財源負担は「富裕・高所得者中心」 新聞世論調査

公益財団法人「新聞通信調査会」が“第 16 回メディアに関する全国世論調査結果”を公表。調査内容は新聞などメディアについての意識・考え方等について、全国 18 歳以上 無作為抽出で 5000 人対象に 2023 年 1 月 21 日～8 月 20 日迄で調査。57.4%にあたる 2871 人から回答を得ました。

人口減少・少子化対策の項目に於いて「日本の人口減少に、危機感を持っている」との回答が 79.4%。性別では 男性が 78.1%、女性 80.7%で、年齢別では 20 代から年齢が上昇するほど高くなり、50 代以上では 80%台であった。一方 少子化対策について「國の未来に関する重要政策であり、本腰いれるべきである」が 41.6%にとどまった。以下「一定程度必要だが 過度財源投入は控えるべきだ」が 19.2%、「少子化・人口減少は政策で解決できない」が 14.7%、「産む、産まないは個人の判断に委ねられるべき」が 14.5%であった。

少子化対策の財源負担として好ましいのは「富裕層中心」が 34%、「高所得者中心」が 29%。少子化に関する報道として「岸田政権の少子化対策に対する検証や批判が不充分」が 68%、「若い世代に出産、育児のプレッシャーを与えているように感じる」が 50.1%と半数を超えた。生産年齢の数が増えたいならば、日本も高齢となっても、働ける仕事を見つけて働ける対策をするべきと思われます。

更に子供の数を増やすのに効果的な対策は、「子育て環境整備」が 51.8%、「子育て世代への財政投入が」48.7%。支援子育て支援だけではなく、子供の数を増やさないといけない。日本も少子高齢化がすすみ、生産年齢層が減少すると、年金や介護保険制度も破綻してしまう。一人っ子政策により中国も陰りが出てきて、インドも人口が増加しているが、高齢者の数も増加。いずれ日本と同じように高齢化が加速する懸念がある。

★『火の玉』発言に批判と炎上 “既に 火ダルマ” “火の車”
戦前のスローガン『進め一億 火の玉だ』指摘の声も

安倍派所属議員 15 人（萩生田光一政調会長・世耕弘成参院幹事長・高木毅國対委員長他）一掃されしぼみ、更に 4 閣僚(松野博一官房長官・西村康稔経済産業相・鈴木淳司総務相・宮下一郎農相)交代から出直す岸田政権。

岸田文雄首相の官邸記者会見で、自民党は派閥パーティーで政治献金問題や裏金問題に国民の不信が高まっていることを受け、信頼回復にむけて『火の玉となって自民党の先頭に立って取組んでいく』と意欲を見せた。岸田政権は“火の玉なのか、火だるまなのか”『火の玉』発言後、SNS 上では総ツッコミの炎上状態。「火の玉ではなく火だるま」「いやぁ、火だるまだろう」「既に火だるま」Etc. 首相は追い込まれている状態。「火だるまどころか 火の車」「国民は増税で火の車」と、「火の車」ではとの指摘も多かった。

一方、「火の玉」というフレーズをめぐっては、第 2 次大戦中の大政翼賛会が掲げたスローガンに「進め一億 火の玉だ」を題材にした軍歌を想起したというコメントも投稿。「破れかぶれですね」とか「一億総火の玉ってか！国民を巻き込むな！アンタラだけで燃え尽きろ！」Etc. のコメントも。信頼回復への意欲を示したとみられるが、「火の玉」という言葉の使い方のセンスが逆に、批判を招く事態に陥った。更に「燃え尽き」を求める厳しいコメントも。普段から首相に向けられている国民の視線の厳しさが、現れた形になった。

★“天下のザル法”と言われる　政治資金規正法
受けとった側の刑事責任は　何処まで迫れるか

自民党派閥の政治献金パーティーを巡る裏金疑惑。政治資金規正違反（不記載）の疑いで安倍派（清和政策研究会）と二階派(志帥会）に事務所を家宅捜索。『政治とカネ』の問題は強制捜査に発展。現金で還流されたお金は「自由につかっていいお金です」「収支報告書は不記載でいい」とも説明されたらしい。《甘い蜜》は一体何処に消えたのか？市民は『うみを出して』と行方を注視している。御用納めといわずに、全国より徴集された検察庁特捜部職員も年末返上して頑張って欲しいものです。

岸田氏は 火だるま 民は火の車
なりたいなぁ『差し控える』ですむ 身分
特捜に『頭悪いね』とも言えず
裏金も 文化なりとや 自民党

令和 5 年　冬　至

（文責　MMY）